

令和3年度の始業にあたって

皆さん、おはようございます。校長の萩谷です。

本日から新年度が始まりますが、新2年生の皆さんは、昨年度1年間をどのように過ごしたでしょうか。入学後、いきなり臨時休業もあり、学校での生活はあっという間であったという人も多いのではないのでしょうか。思い描いていた高校生活とは違ったものになってしまった部分はあるでしょうが、今できることを精一杯実行してきたでしょうか。

新3年生の皆さんは、高校生活もあと1年となります。夏季休業や2月からの計画登校もありますので、実際に登校する期間は7カ月余りしかありません。これまでの2年間でこうしようと考えていたことはできているのでしょうか。そして、残りの1年間でやり遂げようとしていることはしっかりと計画できているのでしょうか。

時間はすべての人に平等に与えられています。また、1分間は誰がどう頑張っても60秒しかありません。1時間は60分以上にはなりませんし、1年は365日だけです。であるならば、限りある時間の中身を濃くすること有効に使うことが必要になってきます。

また、このことは高校3年間にとどまりません。人生には様々な区切りや期限があると思います。常にそうした区切りや期限を強く意識することで、人生をどう輝かせるかということにつながってくると思います。そうして、ああしておけばよかった、こうしておくべきだったという後悔をできるだけ少なくすることもできるはずです。

高校生活は、3年生の皆さんにはあと1年、2年生にはあと2年しかないのだということを強く意識して、令和3年度も過ごしてもらいたいと思います。